



図 1 位置指定子に't' オプションを記述した画像



図 2 位置指定子に't' オプションを記述した画像

F パッケージは L^AT_EX で Open Type フォントを扱うためのパッケージです。dviout は制限付きで対応しています。



図 3 位置指定子に'h' オプションを記述した画像

二コード文字を使うためであれば UTF パッケージを使えば



図 4 位置指定子に'b' オプションを記述した画像